

「ふくい働き方改革推進会議」を開催しました！

福井労働局におきましては、働き方改革の実現に向け、平成27年1月8日付けで労働局長を本部長とする「福井労働局働き方改革推進本部」を設置し、取組の推進を図っております。

今般、働き方改革を推進していく上での課題等について、地域や仕事の実情に応じて、従業員の創造性を発揮しかつ個々人の時間を豊かにする働き方、人生を最適化するための休み方等について労使を交えて話し合う場として「ふくい働き方改革推進会議」を設置しました。

平成27年11月13日（金）に福井県国際交流会館において、福井県経営者協会、連合福井及び福井労働局による第1回会議を開催し、ご出席いただいた連合福井の山岸会長より「幸福度日本一の福井県として、生きている喜びを感じられるライフスタイルを持ってもらうためには、働き方改革に率先して取り組む必要がある」「効率的に働いて早く帰る人に対しては手当を付与するなどのインセンティブをつけることで労働者側の意識も変わる」といったご意見をいただきました。



また、福井県経営者協会の峠岡専務理事より、「働く人の意識改革が必要で、自分の仕事に生産性を意識しながら自信を持って仕事の成果をしっかりと出せるよう意識していただくこと、また有給休暇で休む際にも休みの意味を考えて仕事に活かすことを意識して休みを過ごすことが重要であり、これらのことを働く人に伝えていく方法を考えていきたい」とのご意見をいただきました。

平成28年2月3日（水）には、上記出席者に加え、使用者団体（福井県商工会議所連合会・福井県中小企業団体中央会・福井県商工会連合会）及び行政（近畿経済産業局・福井県）にご出席いただき第2回会議を福井県庁内の会議室にて開催しました。

会議においては、行政からの施策の説明や福井県経営者協会が実施したアンケートについての紹介の後、出席者による意見交換が



会議では出席者による意見交換が行われた

行われ、働き方改革に対する考え方や今後どういった取組が考えられるかについて様々な観点からの貴重なご意見やご提案をいただいたところです。

最後に、加藤労働局長より今回いただいたご意見・要望を踏まえ「働き方改革」実現に向けた取組を加速していく旨あいさつし、会議を終了しました。